



目次

1頁 ピティナピアノコンペティション

2頁 ピティナコンペ参加者の素顔

3頁 コンペ参加者の素顔
全日本ジュニアクラシックコンクール
ヴァイオリンワークショップ

4頁 ステップ 編集後記

2013年度第37回ピティナピアノコンペティションも8月22日(木)ニューオータニでの表彰式・祝賀会で幕を閉じました。

今回は有永音羽(年長)ちゃんがA2級、梅 昌大(小1)、大村 栞(小2)ちゃんがA1級、沼田遥菜(小3)、稲垣光希(小4)君がB級、稲垣朱音(小6)ちゃんがC級に挑戦しました。

有永、梅、大村さんは初挑戦でした。結果は以下の通りです。

第37回 ピティナピアノコンペティション 2013

指導者賞
田代稚恵美

今回のピティナピアノコンペティションの特級に、発表会で特別出演をして頂いた菊池広輔さんが参加され、セミファイナルまで残りました。
セミファイナルはくじ運悪く1番目の演奏となり、ファイナルには進めませんでした。そんな素晴らしい方に発表会に出演して頂けたことを誇りに思いました。



入賞者コンサート A2級

全国決勝大会 B級

稲垣光希さんと沼田遥菜ちゃん

ホテルニューオータニでの表彰式・祝賀会

全国決勝大会 入選 沼田 遥菜 (B級)	入賞者コンサート 出演 有永 音羽 (A2級)	全国決勝大会 入選 稲垣 光希 (B級)
----------------------------	-------------------------------	----------------------------

本選

本選2位
有永 音羽 (8/7 東日本4 本選 A2級)

本選2位
沼田 遥菜 (8/4 東日本千葉2本選 B級)

本選3位
稲垣 光希 (8/7 東日本茨城 本選 B級)

本選優秀賞
大村 栞 (8/3 東日本埼玉2本選 A1級)
大村 栞 (8/8 東日本茨城本選 A1級)
沼田 遥菜 (8/2 東日本埼玉1本選 B級)
稲垣光希 (8/4 東日本埼玉2本選 B級)

本選奨励賞
梅 昌大 (8/4 東日本千葉2本選 A1級)

本選入選
稲垣 朱音 (8/3 東日本埼玉2本選 C級)
稲垣 朱音 (8/8 東日本茨城 本選 C級)

予選

予選優秀賞 (全員予選通過)
有永 音羽 (7/21 北千住)
有永 音羽 (7/25 町田)
梅 昌大 (7/7 柏後期)
大村 栞 (7/7 つくば)
大村 栞 (7/14 浦和)
河合楽器賞
沼田 遥菜 (7/7 柏後期)
沼田 遥菜 (7/14 高崎)
稲垣 光希 (7/7 つくば)
稲垣 光希 (7/14 浦和)
柏屋楽器賞
稲垣 朱音 (7/7 つくば)
稲垣 朱音 (7/14 浦和)

予選奨励賞
梅 昌大 (6/23 柏前期)

検定

検定優秀賞 (全員検定優秀賞)
梅 昌大 (7/14 千葉3)
大村 栞 (6/23 柏後期)
大村 栞 (7/22 上野1)
沼田 遥菜 (6/23 柏後期)
沼田 遥菜 (7/24 上野3)
稲垣 光希 (6/23 柏後期)
稲垣 光希 (7/21 松戸)
稲垣 光希 (7/28 文京千石)
稲垣 朱音 (6/29 八千代)
稲垣 朱音 (7/21 松戸)
稲垣 朱音 (7/28 文京千石)



有永音羽ちゃん

有永音羽ちゃん（年長）はコンペ初参加。お姉ちゃんの茜音ちゃんが年長から小5まで6回続けてコンペを受け、全国決勝大会にも3回進出していますので、コンペに参加したい気持ちは山々あるけれども今回は見合せておこうと話合っていました。しかし、コンペの曲は一応弾いてみたいというので、4曲を練習していました。その曲で流山ステップにも参加しましたが、その頃になって「やっぱりコンペを受けてみたい。」ということになりました。

急な参戦ですので、コンペ仕様に曲も磨いていなかったのですが、慌ててなんとか目前に迫ったコンペに向けてのレッスンが始まりました。それが、蓋を開けてびっくり！予選を2度とも通過。おまけに1回目の本選で2位。堂々の入賞者コンサート出演。私もビックリでした！おめでとう！

梅 昌大くん（小1）も、コンペ初参加。昌大くんも、お兄ちゃんの眞一朗くんが3回コンペに参加しています。まあくんは男の子ですしのんびりしたところがあり、「コンペ」ということの意味がはじめはわかってなかったかもしれません。それが、検定、予選と進むにつれて意欲が出てきて、レッスンで注意されるとはじめての頃はご機嫌が崩れたりしていましたが、私の注意もしっかり聞くことが出来るようになりました。体格もいいので、なにより音が豊かです。

ホールに大らかな音楽をひろげたようです。期待の新人君ですので、今後に期待しています！



梅 昌大くん

大村 栞ちゃん（小2）も初参加。コンペ挑戦が決まった頃、お家にYAMAHAのグランドピアノを購入して下さいました。新しい大きな家族の力を借りながら、身体も小さい、指も細い栞ちゃんが快進撃を繰り広げました。予選は高得点で2度とも通過。副賞もいただきました。

1回目の本選で上下カットの同点1位（7人の審査員の最高点と最低点がカットされて計算されます。）。総合点で次点となりました。2回目の本選で頑張ると言っていた矢先に肺炎で入院。

しかし、栞ちゃん本人もご家族も諦めていませんでした。

2回目の本選の前日、点滴の管をつけたまま、外出許可を頂いて、病院からレッスンに来ました。本選当日はドクターストップがかかりレッスンには来れないまま、病院から本選会場へ向かいました。そして、気迫の演奏をしたそうです。結果は、0.02ポイント差で全国決勝に進むことが出来ませんでした。

んでした。

しかし、このご家族の腹の据わり方、本人の覚悟をまざまざと見せて頂きながら、私は感動するとともに、いつか必ずこの子を全国まで絶対に導くぞ、一緒にニューオータニの表彰式・祝賀会に出るぞと固い決心をしました。

栞ちゃんが入院していた時に、梅さんママが心配してメールをして下さり、稲垣さんママはしおりちゃんに可愛らしい花かごを届けて下さいました。「コンペに参加したお陰で、こんないい仲間が出来ました。これが宝です。」と大村さんママが言われていました。

沼田 遥菜ちゃん（小3）もコンペ初参加。遥菜ちゃんの前のレッスン時間の子がよく叱られているのを聞きながら、あまり叱られたことのない遥菜ちゃんは、自分があんなに叱られたらピアノを続けられなくなるだろうと言っていたようでした（笑）

ですから、コンペのためのレッスンが始まった頃は、私もいささか遠慮していたのですが、コンペを受けるとなるとその子の持っている力以上のものを引き出さなければいけません。

「予選を通過することが目標」と言っていた遥菜ちゃんとママと意識をまず変えて頂くように話しました（叱ったかな？笑）

意識レベルを上げて頂かないと結果は出ません。そして、コンペを受ける人達との仲間意識、それが緊張の日々の支えになります。A1級の昌大くんと栞ちゃんも合同レッスンをしましたが、遥菜ちゃんと光希くんは課題曲が同じだったこともあり、何度も何度も、合同レッスンをしました。遥菜ちゃんのいいところは本番で緊張しないこと、いい意味の「鈍感力」を持っているのです。2度目の本選で堂々の2位。全国決勝でもいつも通りの演奏を披露しました。



沼田 遥菜ちゃん



音羽ちゃんとママ 輝くんが応援に 応援団のみなさま みんながんばって！ 全国の演奏後 村木先生門下の紬ちゃんと



稲垣光希くん

稲垣光希くん（小4）は2回目の参加。昨年はレッスンでなにか質問してもとんちんかんな答ばかり返ってきていましたが、今年は昨年の積み重ねたものがしっかりあるなど感じるくらい難しい音色やイメージの質問にも、自分なりの答をしていました。しかし、光希くんは心が揺れる子。本番でいつも通りに弾けることは、厳しいのです。光希くんの中に熟成してきたものが見えるだけに歯がゆい思いもしました。

しかし、2度目の本選で3位。昨年から念願だった全国決勝大会に進めました。しかし、どうやら、彼もママも、そこまでが夢だったようで、大きなものが手に入った現実負けそうになっていました。全国決勝の朝、練習していて右5指を突き指したという光希くん。朝の送り出しレッスンに本人

もママも半泣きで来ました。様子を見てみると左程ひどくない様子。要は気分です！

「昨年は腰が痛くて今年は指！？ここまできて逃げるの！？そんなことなら止めなさい！全国なんか出なくてよし！」

光希くんも泣きながら「出ます。。」しっかり最後の磨き上げをして本番のステージへ送り出し、私も駆け付けました。

光希くんは心が揺れているのがわかるような演奏でしたが、最後まで諦めず弾ききろうとしているのが伝わりました。

この緊張のステージで、なんとかいい演奏をしようと自分自身と闘ったこの経験は今後、光希くんの大きな力となることでしょう。がんばったね！

稲垣朱音ちゃん（小6）は2回目の参加。C級はピアノが鳴らないとダメだといわれているのに朱音ちゃんは身体も小降りです。しかし、芯の強さは持っています。稲垣さんママは微妙な音色の違いなど自分には理解出来ないの、子供達に自分がしてやれることは先生のレッスンに出来るだけたくさん連れてくることだとおっしゃり、連日、通ってきました。

その甲斐あって、予選直前の検定まで、予選通過ラインの点数に及ばなかった朱音ちゃんが最後の追い込みをかけ、2度とも予選を通過してきました。本選でも心をこめたい演奏が出来たようです。



稲垣朱音ちゃん

全日本ジュニアクラシックコンクール

全国大会 8/24、25

石井 美有 1位 (小学生の部)
上田 萌莉 3位 (小学高学年の部)

本選 8/14

石井 美有 銀賞 (小学生の部)
上田 萌莉 銅賞 (小学高学年の部)

予選 7/25、26

石井 美有 (小学生の部)
上田 萌莉 (小学高学年の部)



上田萌莉ちゃん 石井美有ちゃん

全日本ジュニアクラシックコンクールに教室から初めて 石井美有ちゃん（小2）が小学生の部に、上田萌莉ちゃん（小5）が小学高学年の部に挑戦しました。

石井さんママは前向きな姿勢で新しいコンクールを見つけられます。このコンクールは全国大会の受賞者の賞品の一つとしてディズニーランドのパスポートが頂

けること、これも魅力のようでした（笑）

実はある大きなコンクールのリハのつもりもあって参加しました。

美有ちゃんも萌莉ちゃんも中学生が弾くようなレベルの曲（自由曲）に挑戦しており、少し大変そうに見えていましたが、目標を次々と決めながら、着実に自分を追い込んでいっているようです。

この調子で大曲を自分のものにしていけるといいなあと思っております。

1位、3位、おめでとう！

バイオリンワークショップ

守谷ステップでお世話になっております森裕美先生が、バイオリンワークショップを開催されます。午前午後、それぞれの部で第一部はバイオリンをもっと知ろうということで、実際に触れてみたり弾いてみたり、バイオリンについてのお話しをして下さり、第2部はミニコンサートをしていただきます。色々な楽器に触れてみたいという好奇心は多くの方にあると思います。またとない機会ですので、どうぞ、お誘い合わせてお出かけ下さい。

田代もまいります。ご希望の方は田代まで。

9月16日（月・祝）

午前の会 10:40 開演（10:10開場）

午後の部 14:40 開演（14:10開場）

ログハウス（国際交流研修センター）

会費 1500円（親子2500円）

曲目 愛の喜び／クライスラー

チャルダッシュ／モンティ

etc.

ステップ合格 おめでとう！！

流山ステップ 6/30

伊森 文音 (基礎1)	石井 夏月 (基礎1)	松永 偲歩 (基礎2)	有賀 文音 (基礎2)
石井 天 (基礎2)	鷺谷慎之助 (基礎2)	北川 真衣 (基礎3)	松永 悠佑 (基礎3)
中村 美結 (基礎3)	神保 和花乃 (基礎4)	上田 結鈴 (基礎4)	影山 裕奈 (基礎5)
秋葉 れい (基礎5)	秋葉 里緒 (基礎5)	大西 和歌 (基礎5)	服部 葵 (基礎5)
北川 莉子 (応用1)	木村 柚希 (応用1)	片岡 優花 (応用2)	中島 結音 (応用2)
遠藤 怜奈 (応用2)	櫻井 望登 (応用5)	佐藤 駿介 (応用5)	佐藤 輝季 (応用7)
寺田絵梨花 (発展3)	鷺谷 莉子 (フリー5)	塙 樹里 (フリー5)	濱垣 奏子 (フリー7)
石山 澪 (フリー7)	新関 愛子 (フリー7)	有永 音羽 (フリー3)	石井 美有 (フリー5)
新田 彩桜 (フリー7)	上田 萌莉 (フリー5)	梅 昌大 (フリー5)	大村 栞 (フリー5)
沼田 遥菜 (フリー7)	稲垣 光希 (フリー7)	稲垣 朱音 (フリー10)	森下真里奈 (フリー10)

文京千石ステップ 7/28

稲垣 光希 (フリー5) 稲垣朱音 (フリー7)

百合ヶ丘ステップ 8/4

石橋 彩花 (フリー5)

大泉学園ステップ 8/5

石井 美有 (フリー10) 上田 萌莉 (フリー10)



濱垣さんからのお心遣い
アドバイザー控え室に



佐藤梨里伊ちゃん手作りの箱
アドバイザーのお菓子入れに



稲垣さんからのお心遣いの花
受付に

継続5回表彰

影山 裕奈
鷺谷 莉子
木村 柚希
大村 栞
沼田 遥菜
遠藤 怜奈

継続10回表彰

大西 和歌

継続15回表彰

稲垣 光希
稲垣 朱音
上田 萌莉

継続20回表彰

石井 美有

継続30回表彰

佐藤 輝季

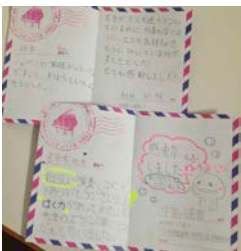
継続表彰

おめでとう！

6月30日(日)に流山市生涯学習センター多目的ホールに於いて流山ステップが開催されました。教室から40名が参加しました。また、文京千石、百合ヶ丘、大泉学園ステップにも上記の通り参加致しました。

流山ステップはお陰さまで参加者のレベルも高く、聴き応えのある曲が多かったです。また、お母さま、友達、姉妹での連弾など楽しい演奏もありました。

ステップコミュニケーション用紙は、本部から送って頂いたものが足りなくなる程、演奏を聴いた感想を書いて励まし合う姿が見られ、温かい気持ちになりました。



編集後記

今年は異常な程の暑さ、それに局地的な豪雨に見舞われましたが、みなさま方、また、ご親戚のみなさま、大丈夫だったでしょうか？私がコンクールに追われながら何度も抽選に落ちていた発表会のホールを、本選当日、「本選への送り出しレッスンを



心おきなくしてあげて下さい。」と佐藤輝季くんとママが抽選に行って下さり、おまけに当選してきました。

いつも、みなさまに温かいお心をかけて頂きますことを感じ入っております。有難うございます！

右写真は7/7の娘あかりのサクスのライブのときのものです。暑い中、応援に駆け付けて下さった石井美有ちゃんとママ、上田萌莉ちゃんとママ、佐藤輝季くんとママ、森下さんママ、中山康代さん、有難うございました。

9月29日(日) 19:00より(18:00開場)赤坂のカーサクラシカで、今度はサクスの海老原恭平さんとのライブをします。

(¥2000) お時間が取れましたらどうぞお越し下さい。